

No 49
31 Oct 2015

日本・パプアニューギニア協会会報

ごらくちよう

Bird of Paradise

発行
NPO法人 日本・パプアニューギニア協会

発行日
平成 27 年 10 月 31 日

編集
NPO法人 日本・パプアニューギニア協会広報部
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-2-1
エース九段ビル8階 日本ビジネスライン(株)内
TEL:03-5216-3555 FAX:03-5216-3556



ドゥサバ大使（後席：夫人、伊原局長、田中先生）



乾杯の挨拶に立たれる田中先生



城ヶ瀧さん（後列左から2番目）を囲んで

パプアニューギニア独立国の独立及び 日本・PNG 外交関係樹立40周年祝賀式典開催

辻 尚志（当協会事務局次長）

2015年9月16日、東京のホテルニューオータニ芙蓉の間において、パプアニューギニア独立国の独立及び日本との間の外交関係樹立40周年祝賀式典（駐日パプアニューギニア独立国大使館主催）が行われました。

当日は約400人の出席者が集まる盛大な式典となり、最初に駐日特命全権大使であるガブリエル・ジョン・クレロ・ドゥサバ閣下が、投資の促進及び保護に関する日本国政府とパプアニューギニア独立国政府との間の協定（略称：日・パプアニューギニア投資協定：2011年4月26日署名、2013年12月18日外交公文交換、2014年1月17日発効）、2014年6月4日のパプアニューギニアからのLNGタンカー到着式典（オニール首相も訪日して出席）、2014年7月の安倍総理のPNG訪問など、最近のパプアニューギニアと日本の関係の進展ぶりを表す事象を紹介し、これまでの日本の協力などに謝意が表明され、今後のますますの両国間関係の発展を祈念する挨拶をされました。

次に、日本国外務省アジア大洋州局の伊原純一局長が日本国政府を代表して、岸田文雄外務大臣の祝辞を披露すると共に、パプアニューギニアの独立40周年を

祝い、また安倍首相の訪問受け入れ、遺骨収集事業などへの協力に感謝し、これまでの両国の関係を振り返り、今後のパプアニューギニアのますますの発展と両国関係の強化を願う挨拶がありました。

続いて、日本・パプアニューギニア友好議員連盟会長・衆議院議員田中和徳先生がご祝辞を述べられ、先生の力強い乾杯の後、出席者の懇談へと進みました。また、田中先生からは当協会顧問で100歳になられる堀江正夫先生（東部ニューギニア戦友遺族会会長、元参議院議員、当協会顧問、元日本・パプアニューギニア友好協会会長）のご紹介や、長年、在京パプアニューギニア大使館の職員として尽力されてきた城ヶ瀧道和さんが、パプアニューギニアの名誉市民に選ばれたという、嬉しい知らせもありました。

当日はパプアニューギニアの観光プロモーションDVDが上映された他、マグロの解体ショーなども行われ、会場のあちらこちらで様々な人たちの談笑の輪が広がり、ホテルの宴会場は祝賀ムード一色に包まれた夜となりました。

第8回 Toktok 会（講師 唐沢 敬 副会長）

「PNG の経済発展と資源開発－LNG 開発の潜在的可能性とその将来像－」



中村 彰（当協会事務局次長）

パプアニューギニアの現状はどうなっているの？

パプアニューギニアのこれからはどうなるの？

そんな疑問を経済の面、特に資源（天然ガス）の面からご講義いただいたのが今回の Toktok 会です。翌週のオニール首相の来日を控え、事前に勉強しておこうということから始まりました。

講師は立命館大学名誉教授で当会副会長の唐沢敬先生。先生は長年に亘り主として「石油と世界経済」に関する研究を行っておられ、独自の視点からその実態を粘り強く解明されています。また米ジョンス・ホプキンス大学やカザフスタン国際ビジネス大学の客員教授もされていたという国際的な経済学博士で、第16回石油文化賞（日本石油連盟）も受賞されておられます。

今回はパプアニューギニアの経済に関する内容です

が、まずは世界の石油市場のメカニズムの解説から行われ、その大きな流れを掴んだ後で、パプアニューギニア産 LNG（液化天然ガス）の世界経済での現状の位置づけと将来に向けての取り組みの紹介がありました。特にパプアニューギニアの天然ガスが低価格で質が高いと評価しているメジャーの動向や長期国家戦略「PNG Vision 2050」に向けての中期開発戦略の内容と特徴についてのお話は大変興味深いものでした。

ややこしいお話をおだやかにやさしく説明していただき、すっきりとした気持ちになりました。また参加者から専門的なご質問や素朴なご質問等多くの積極的な発言がありましたが、それらはパプアニューギニアを愛する気持ちの現れであると感じました。

Toktok 会。世界が広がる会です。



日本 PNG 協会・ビジネス・プロフェッショナル女性奨学生 選定結果

伊藤 明德（当協会会員・ポートモレスビー支部長）

日本・パプアニューギニア協会ポートモレスビー支部が 2015 年度の日本・パプアニューギニア協会・ビジネス・プロフェッショナル女性 (JPNGBPW) 奨学生の選定を行いましたので報告致します。

この奨学金制度は、高等教育へ就学する女子生徒を対象として、奨学金を卒業年度まで支援する制度です。これまで、1 名の生徒への支援を行ってきました。今年は、ポートモレスビーのドンボスコ技術大学とパプアニューギニア大学の生徒合計 40 名からの応募があり、書類選考で 6 名を選びました。

選定では、規定の書類が整っていること、学業の成績、家庭環境、ボランティア活動、小論文の内容を考

慮して選定しました。この 6 名に対して、8 月 22 日に聖ジョセフ・国際学校で面接を行いました。

面接 30 分前には、全員が会場に来ており、皆さんのやる気を感じました。ただ、日本の面接と違う点は、皆さんがジーンズや短パンなどのカジュアルな服装で面接に来ていたことです。さて、面接では、ヨギさんより、現在の学習状況、ボランティア活動や将来の予定、家庭の状況などを聞きました。私は、リーダーシップとやる気を確認しました。面接後、本部とも協議して以下の 3 名が奨学生に決定しました。次号のパラダイスより自己紹介をしてもらいます。

1. イメルダ・カラルスさん 1994 年生まれ ドンボスコ ビーゲンビル自治州出身（コンピューター技術・理科専攻） Imelda Karalus

Date of Birth: 10 October 1994; * Province: Autonomous Region of Bougainville; * Studying at Don Bosco Technological Institute * Field of Study: Double Major (Computer Technology & Mathematics)

2. ビビアンナ・ラパさん 1993 年生まれ UPNG セントラル州出身（銀行・ファイナンス専攻） Vivianne Ropa

Date of Birth: 12 November 1993; * Province: Central; * Studying at UPNG; * Field of Study: Double Major (Banking & Finance)

3. アンナ・クヤナコさん 1992 年生まれ ドンボスコ ミルンベール州出身（電気技術・英語専攻） Anna Kuyanako

Date of Birth: 16 December 1992; * Province: Milne; * Studying at Don Bosco Technological Institute * Field of Study: Double Major (Electronics Technology & English)





いずみ浄苑は東京都町田市真光寺町において「町田いずみ浄苑」という名称の公園墓地の運営管理受託と「いずみ会館」という名称のメモリアルホールの運営を行っている会社です。以前紹介させていただいた「日本墓苑開発センター」から平成26年4月に社名変更しました。

当苑は平成元年に開園し現在は総区画数約 5,000 区画あります。一般墓地、芝生墓地、ペットと一緒に埋葬できる「WITH ペット」墓地等様々な種類の墓地があり、特筆すべきは、首都圏では初めての樹木葬墓地がある事です。

桜の木を墓標としてその下にともに眠る樹木葬墓地「桜葬・en21」をはじめ、「桜葬・木立」、「樹木墓地・宙」、「樹林墓地・桜葬」、「桜葬・文音」、「桜葬・詩桜里」があります。また、今年の4月には「桜の里」もオープンして好評を博しています。興味のある方は、協会 HP にあります当社 HP をご覧ください。

URL: <http://www.izumijouen.co.jp/>

PNGとの出会いは、当社代表が所属する「東京町田クレインライオンズクラブ」の結成 10 周年記念事業

として「誰でも平等に教育を」をモットーに、2002 年にシンプ州コゲ村において学校建設の支援事業を行ったことから始まりました。その後、毎年 PNG を訪れ、コゲ村の子供達に教育の機会を得てもらう為に、さまざまな奉仕活動を続けています。

2013年2月には、10年前に建設したコゲ村の小学校の外壁塗装を生徒さんと一緒になって行いました。若草色からスカイブルーの外壁になり生徒さんたちもとても喜んでもらえて、よりいっそう勉強に励んでもらえそうです。

2014年10月には、ポートモレスビーに「SHIMURA LODGE」（東京町田クレインライオンズクラブに所属する志村容一さんが造りました）が完成し PNG における新たな拠点として、皆様の活動の一助になると思います。

今まで以上に東京町田クレインライオンズクラブは PNG 政府、ならびにコゲ村の子供たちの皆様と PNG の発展のため微力ながら活動をしていきたいと思っています。

事務局からのお知らせ

7月末のごらくちょう48号の発行以降、1)事務局の移転、2)独立記念日のお祝い、3)オニール首相の歓迎レセプション、4)第8回 TOKTOK会の開催、5)第9回Toktokの準備、6)独立

記念大月ゴルフ大会の準備と協会の活動も非常に活発になっております。また協会事務局では、一般的なお問い合わせのほか、ご慰霊に関することなども数多くご対応をさせていただいております。日本PNGの関係の強化が肌で感じられます。

さて、協会 HP がリニューアルされました。ごらくちょうやメルマガのバックナンバーもご覧いただけますので、一度ご訪問ください。次号でオニール首相の今般の来日について掲載の予定です。

日本・パプアニューギニア協会 会員募集

本協会は、日本とパプアニューギニアが友好関係を促進し相互理解を深めることを目的とし、文化、芸術、スポーツ、観光等様々な活動を行っております。どうぞ本協会の活動をご理解下さり、ご協力の程をお願い申し上げます。

会員数 ◆ 法人会員：33 社 ◆ 個人会員：161 名 (2015年10月31日現在)

本協会では随時会員を募集しております。お知り合いの方にぜひお声をかけて下さい。

申し込み方法 郵便局の振込取扱票にてお申し込みください。

年会費 個人会員5,000円 法人会員50,000円 学生1,000円 PNG人1,000円

会費受付 郵便振替口座をご利用ください。

口座番号 00140-2-277582

加入者名 トクヒニホン パプアニューギニアキョウカイ

お問い合わせ先 日本・パプアニューギニア協会 事務局 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-2-1 エース九段ビル8階 日本ビジネスライン(株)内
Tel:03-5216-3555 Fax:03-5216-3556 E-mail:info@jpng.or.jp URL:http://www.jpng.or.jp/